

## 昭和48年 WHEEL HOUSE, CONTROL ROOM

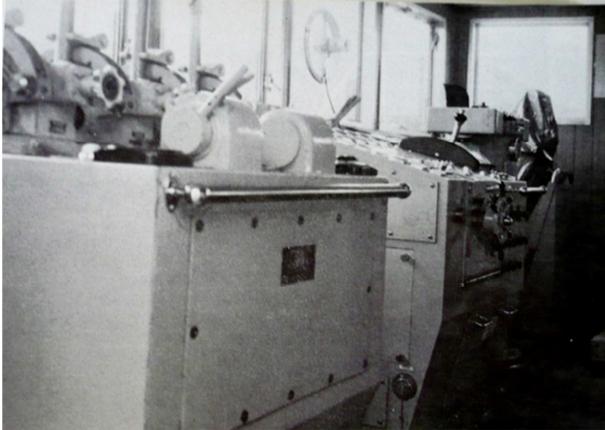
### 1) W48-01 第三祐喜丸 全景

1. 「第三祐喜丸」 1)～5) は「船の科学」  
1973-5 (Vol.26, No.5) より採取。
  - ・内航タンカー 第三祐喜丸 総トン数 698.93 T  
世界初の1機1軸 Tドライブ
  - ・船主 : 船舶整備公団、(有) 祐喜船舶
  - ・建造 : 寺岡造船 (株)  
昭和48年1月20日 竣工

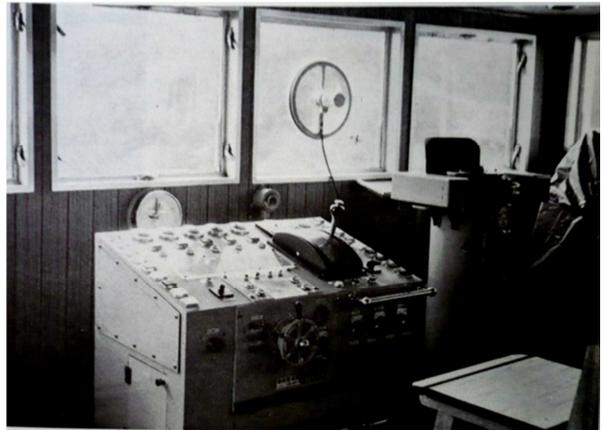


- ・ 1) は本船全景

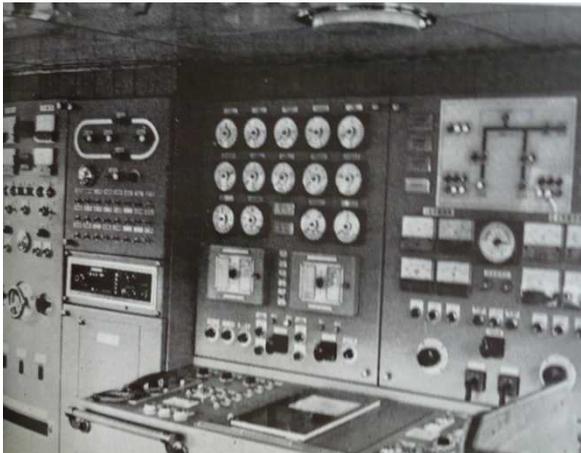
### 2) W48-02 第三祐喜丸 操舵室 (1)



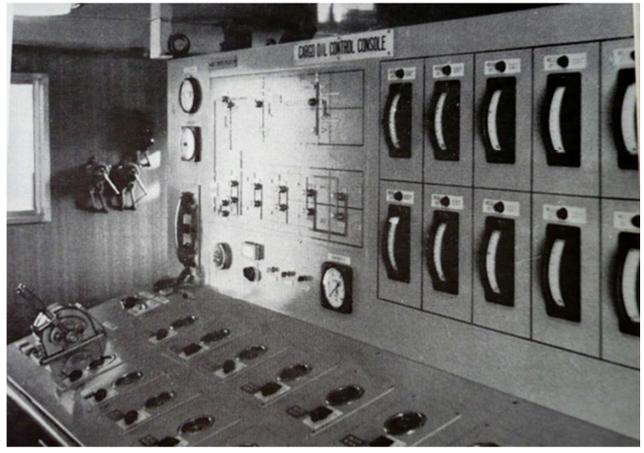
### 3) W48-03 第三祐喜丸 操舵室 (2)



### 4) W48-04 第三祐喜丸 操舵室 (3)



### 5) W48-05 第三祐喜丸 荷役集中制御装置



- ・ 2)～4) は操舵室で、2) は主機およびTドライブ・リモコン装置と船首甲板機械 (ウインドラス、ムアリング) 用のリモコン・スタンド、3) は主機リモコンおよび操舵装置 である。
- ・ 4) は集中監視盤、操舵室に装備されている。
- ・ 5) は荷役の集中制御装置である。

2. 「GLOBTIK TOKYO」 6)～10)は「船の科学」1973-7 (Vol.26, No.6)より採取。

- ・世界最大タンカー GLOBTIK TOKYO  
DWT 483,664 kt 全長 378.85 m  
幅 62.00 m 深さ 36.00 m
- ・船主 : Globtik Tanker Ltd.
- ・建造 : 石川島播磨重工業 (株) 呉造船所  
昭和48年2月20日 竣工

6) W48-06 GLOBTIK TOKYO 全景

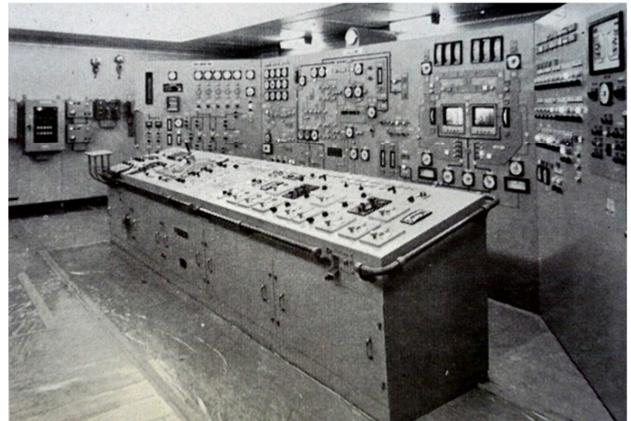


- ・6) は本船全景であるが、世界最大 (当時) DWT 48万トンにはさすが大きく見える。
- ・7) は操舵室である。主機操縦コンソール、操舵スタンド、レーダなどが見える。
- ・8) は機関制御室で、主機操縦コンソール、監視盤などが見える。
- ・9) は荷役制御室で、荷役用のコンソール (荷役用の補機、バルブのスイッチなどを装備) が見える。制御、監視が容易なように GRAPHIC を用いている。
- ・10) は無線室である。Telex 装置 (Phillips 社製) を装備とある。

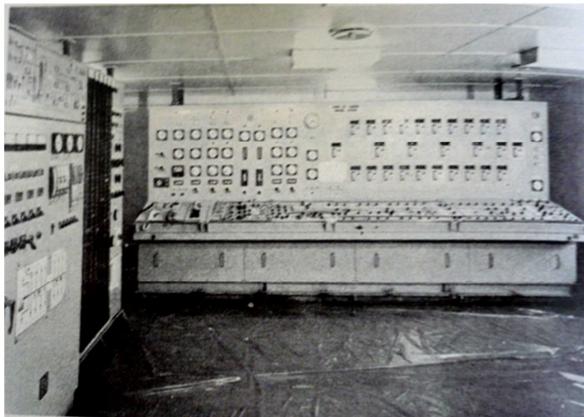
7) W48-07 GLOBTIK TOKYO 操舵室



8) W48-08 GLOBTIK TOKYO 機関制御室



9) W48-09 GLOBTIK TOKYO 荷役制御室



10) W48-10 GLOBTIK TOKYO 無線室



3. 「ESSO FUJI」 11)～15)は「船の科学」1973-6 (Vol.26, No.6)より採取。

- ・世界最大のLPG運搬船 ESSO FUJI DWT 63,396 Lt LPGタンク容量 100,213.743 m<sup>3</sup>
- ・船主 : ESSO Transport Co. Inc.
- ・建造 : 日立造船 (株) 因島工場 昭和48年2月2日 竣工

### 1 1) W48-11 ESSO FUJI 全景

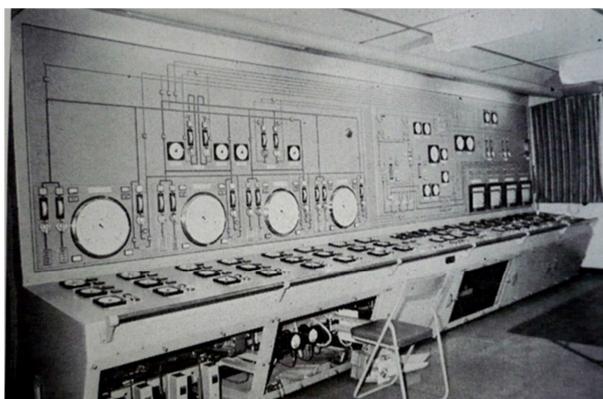
- 1 1) は本船全景、エネルギー多様化の流れに対応し大型のガス船が建造された。
- 1 2) は 操舵室
- 1 3)、1 4) はLPG制御室でLPG制御盤、バラスト制御盤、バラスト・タンク液面計測盤、可燃性ガス検出及び指示記録装置、不活性ガス発生装置運転表示盤などが装備されている。このパネルからポンプの発停、バルブの操作が可能。
- 1 5) は機関制御室で主制御盤、主配電盤、監視装置、不活性ガス発生装置監視盤がある。



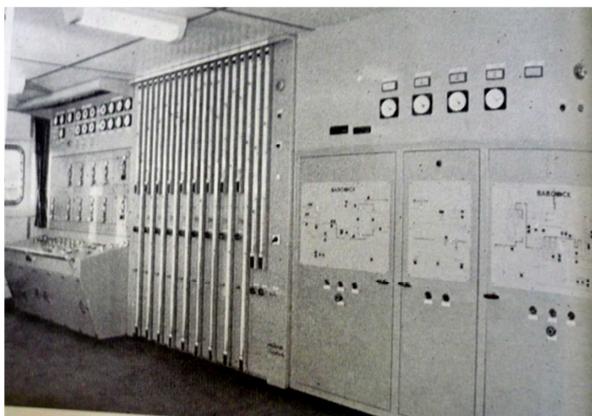
### 1 2) W48-12 ESSO FUJI 操舵室



### 1 3) W48-13 ESSO FUJI LPG 制御室 (1)



### 1 4) W48-14 ESSO FUJI LPG 制御室 (2)



### 1 5) W48-15 ESSO FUJI 機関制御室



### 1 6) W48-16 あるなする 全景

4. 「あるなする」 1 6)、1 7) は「船の科学」  
1 9 7 3-7 (Vol.26, No.7) より採取。
- 長距離カーフェリー あるなする  
総トン数 6,884.41 T 乗客 697 名  
トラック 92 台、乗用車 100 台
  - 船主 : 太平洋沿海フェリー (株)
  - 建造 : 三井造船 (株)、日本海重工 (株)  
昭和48年3月20日 竣工



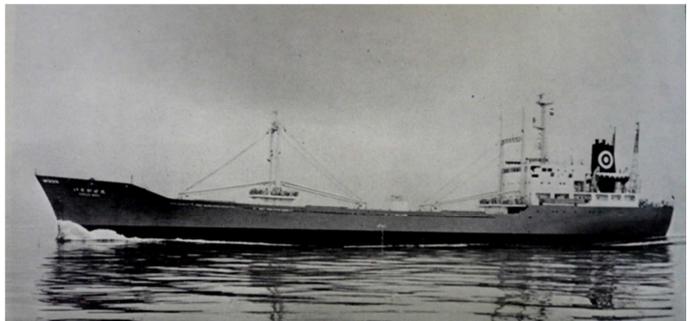
- 16) は本船全景、名古屋一大分間航走。
- 17) は操舵室、ブリッジ・コンソール、操舵スタンド、レーダが見える。  
客船なので、デザインを考慮し、前窓は円弧状で、窓は傾斜させている。

17) W48-17 あるなす 操舵室



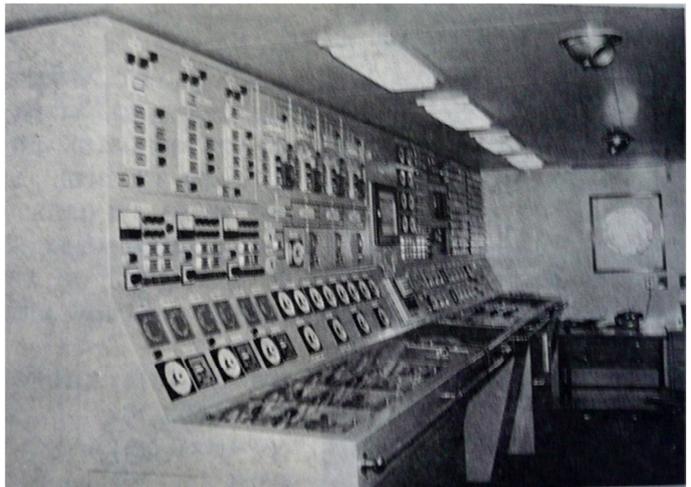
5. 「いそかぜ丸」 18)、19) は「船の科学」1973-7 (Vol.26, No.7) より採取
- 冷蔵運搬船 いそかぜ丸 DWT 5,281.43 kt
  - 船主 : 日本水産 (株)
  - 建造 : 内海造船 (株)  
昭和48年6月28日 竣工

18) W48-18 いそかぜ丸 全景



- 18) は本船全景。この船は「我が国初の船橋に操舵室、機関制御室、無線室を一体配置」した船と云われている。
- 19) は操舵室内の監視盤で、本船は操舵室に運転機能を集中し一元化を図ったとのこと。

19) W48-19 いそかぜ丸 操舵室内の監視盤



6. 「DOCECANYON」(ドセキャニオン) 20) ~ 23) は「船の科学」1973-8 (Vol.26, No.8) より採取
- 輸出鉱油兼用船 DOCECANYON 世界最大の鉱油兼用船 DWT 275,588 kt
  - 船主 : Seamer Shipping Corporation (London)
  - 建造 : 日本鋼管 (株) 津造船所 昭和48年7月24日 竣工

- 20) は本船全景、長さ 339.50 m、幅 55.00 m、深さ 28.30 m
- 21) は 操舵室、操舵スタンド、ブリッジ・コンソールが見える。
- 22) は 油圧コントロール・パネル、23) は ボイラ・コントロール・パネル

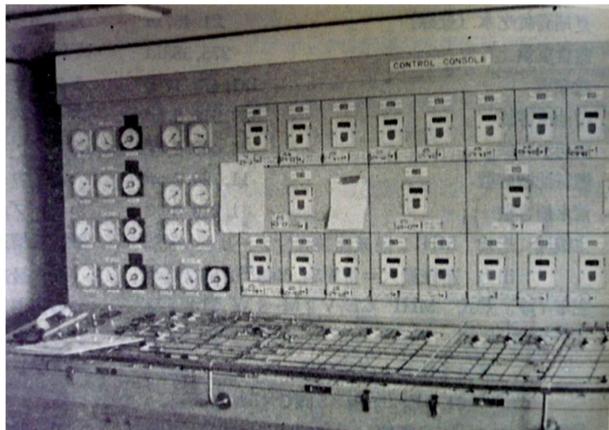
20) W48-20 DOCECANYON 全景



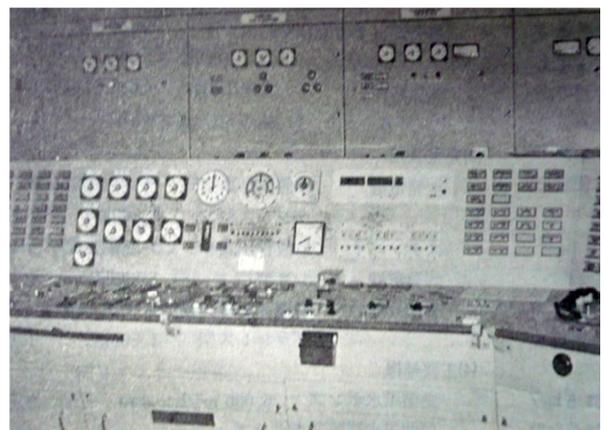
21) W48-21 DOCECANYON 操舵室



20) W48-22 DOCECANYON  
油圧コントロール・パネル



21) W48-23 DOCECANYON  
ボイラ・コントロール・パネル



### 7. 「大光丸」 (DAIKO MARU)

24) ~ 27) は「船の科学」1973-10  
(Vol.26, No.10) より採取。

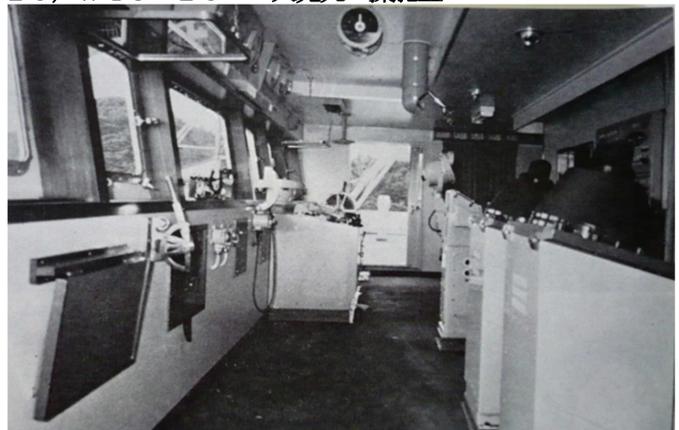
- ・180型タンカー 大光丸 標準経済型船  
DWT 181,775 kt
- ・船主 : 三光汽船 (株)
- ・建造 : 日立造船 (株) 因島工場  
昭和48年7月14日 竣工

24) W48-24 大光丸 全景

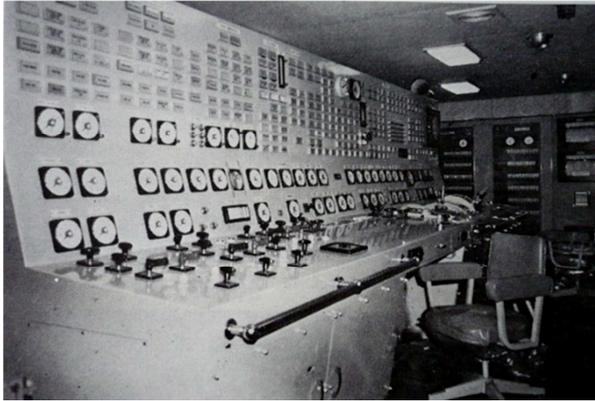


- ・24) は本船全景。
- ・25) は操舵室で、操舵スタンドを挟んで左右にレーダ指示器があり、奥にブリッジ・コンソールが見える。
- ・26) は機関制御室。
- ・27) は荷役制御室。

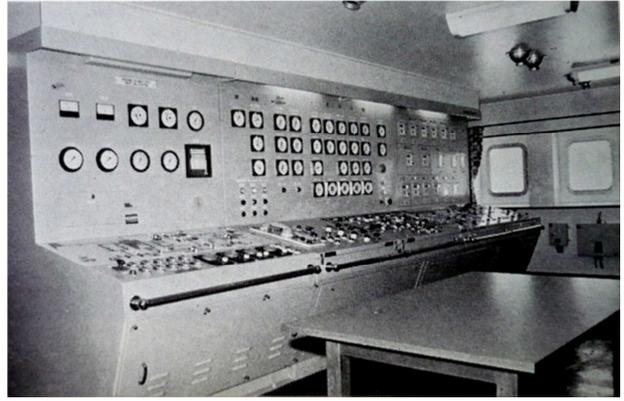
25) W48-25 大光丸 操舵室



26) W48-26 大光丸 機関制御室



27) W48-27 大光丸 荷役制御室



8. 「ESSO OSAKA」 28)～31)は「船の科学」1974-3 (Vol.27, No.3)より採取。

- ・ ESSO 向け 280型シリーズ油槽船 (第1船/4隻) ESSO OSAKA DWT 276,700 Lt
- ・ 船主 : ESSO Tanker Inc. ・ 建造 : 日立造船 (株) 堺工場 昭和48年11月22日 竣工

- ・ 28) は本船全景、29) は操舵室、30) は Chart Room で本船では操舵室と Chart Room が分かれている。
- ・ 31) は機関制御室。

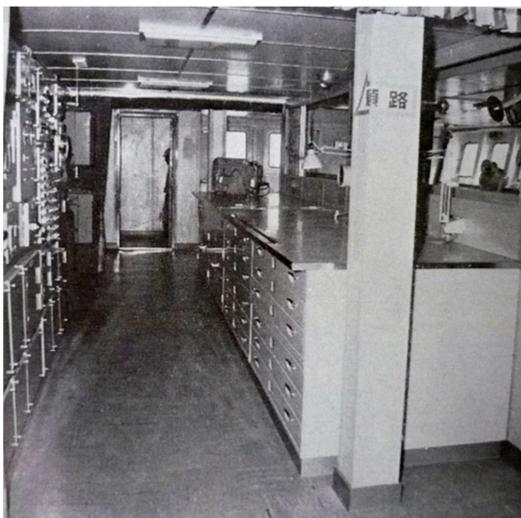
28) W48-28 ESSO TOKYO 全景



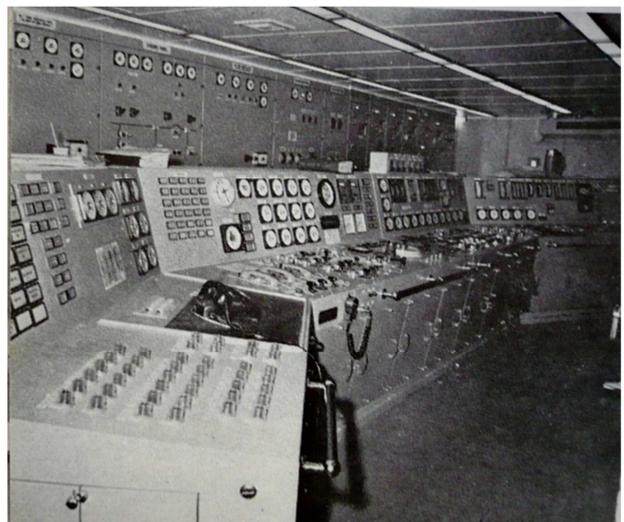
29) W48-29 ESSO TOKYO 操舵室



30) W48-30 ESSO TOKYO Chart Room



31) W48-31 ESSO TOKYO 機関制御室



9. 「海鷹丸」 32)～35)は「船の科学」1974-4 (Vol.27, No.4)より採取。

・東京水産大学の研究練習船 海鷹丸 総トン数 1,828.66 T

・船主 : 東京水産大学 ・建造 : 三井造船(株) 藤永田造船所 昭和48年6月22日 竣工

・32)は本船全景、33)は操舵室、手前に見えるのは Bridge Console, 34)は機関制御室、制御盤、監視盤、が見える。35)はコンピュータ室、コンピュータは日本無線のミニコンピュータ JAC520。

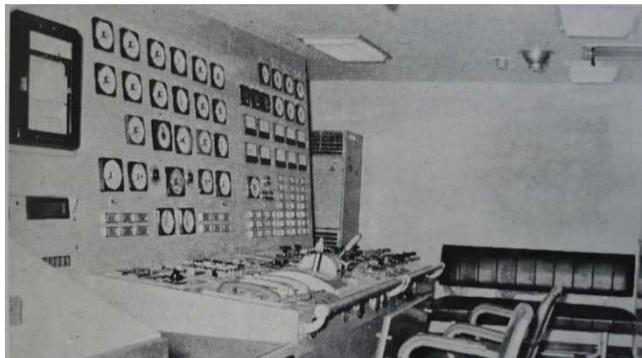
32) W48-32 海鷹丸 全景



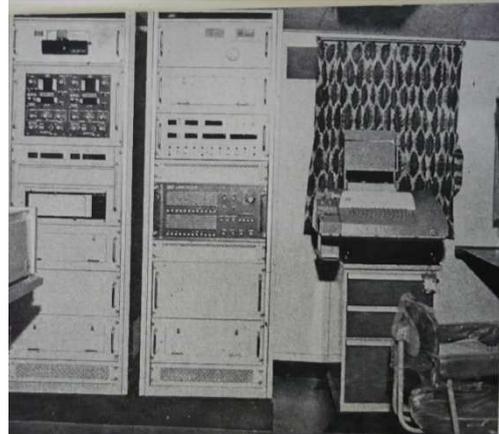
33) W48-33 海鷹丸 操舵室



34) W48-34 海鷹丸 機関制御室



35) W48-35 海鷹丸 コンピュータ室



#### [メモ]

- 1) 世界最大のタンカー GLOBTIC TOKYO (48万トン) が建造された。この船の機関制御室の Console、荷役制御室の Console は共に Graphic を用い機能的でよくまとまっている感じがする。
- 2) ガス船 LPG 運搬船 ESSO FUJI も世界最大とのこと。この船の機関制御室、LPG 制御室の Console も機能的で美しい。
- 3) 長距離カーフェリー あるなすの 操舵室 前窓は円形状になっていて優雅である。
- 4) 船橋に 操舵室、機関制御室、無線室を集め、一体化した船が出現した (冷蔵運搬船 いそかぜ丸)。これは我が国初の試みであった。